

コロナ・パンデミックはどうなるか (2020年4月9日収録)担当:石田昭 2020年4月26日

- 1 **まえがき**: 日本神道に鎖国状態のままの神がいる。天照が開国を意識しているのが救い。
 - 2 **国之常立神**: エルカンターレ(EC)の日本入国は認めていない。日本オリジナルの信仰に戻せ。HSは失敗した。私は今砂をかけられた状態(御嶽山?)。「心を磨く」に反応。死者は世界で5億、日本で500万人。明治以降の国家のお立て直し。自分が日本の神だ。
 - 3 **エドガー・ケーシー**: 国之常立は縄文式時代の神だ。倭寇で中国奇襲、王朝誕生時の神。
 - 4 コロナ禍は人類の半分40億程度に感染が広がって、抗体ができたなら終わる。陰りが見えるのに二年、世界で8億人程度の死者がでる。戦争末期の状態になる。「世界を救う最後の砦」
 - 5 武漢の終息は本当か? 保菌者を動物扱いする時代も来る。黙示録の封印が解かれた感じ。
 - 6 アメリカは独自に調査、原因を断定したら、宣戦布告の可能性。(要人の海外資産凍結)
 - 7 中国よりも、欧米(キリスト教圏)に広がっているのは納得できない。兵器使用の疑い
 - 8 人類の危機の時代、来年のオリンピックは絶望、感染は世界的規模だから、開催不可能。
 - 9 世界から、「大救世主降臨」を求める声上がる、日本は最後かもしれない。1億5千万年ぶりのEC下生なら、危機は織り込み済み。その中ある国を中心にEC信仰がパンデミック的に、いきなり世界に広がる。「真なる神への信仰・帰依」でパンデミックは収まる。
 - 10 十年前の霊言で「レギオン」放出を予言。ある種の憑依なので、神の光で撃退できる。「EC信仰」が地球を覆ってコロナを絶滅させる、そのために生まれた新宗教である。三十数年かかって基盤ができた。唯物論者は死ぬかもしれないが、そのご千年王国ができる。
 - 11 「ECの降臨」を多方面、多角的に言うべきだ。コロナを止めれば世界は見習うはずだ。(英国のジャーナリスト: 日本がコロナ対策で成功しているのなら、私達も同じことをするべきだ。)
 - 12 こちらも三十年我慢してきた。爆発的急増の時、世界に飛び火して広がる寸前である。
 - 13 **総裁先生**: サリエル、薬師如来、視野が広い。病院が一番感染率が高い、重体なら別。
 - 14 **付録: 国之常立**: NYに広がるのは、アメリカ攻撃用のものだから。木戸孝允は疑問。争わないで、中国の属国にしてもらえば良い。聖徳太子の所為で当時も疫病が流行った。
 - 15 **聖徳太子**: 日本の神々は滅びる。仏教を入れて一等国民にしたかった、当時も内戦状態、南北戦争と同じ。安倍総理、思想や教えがなく、判断ができない。過去世は物部氏だろう。
 - 16 **総裁先生**: 政府は近視眼的、頭が回らない。未来予測には根源的疑問、変数があり未定。
- 参考**: 「世界を救う最後の砦」(「釈尊の未来予言とジョンレノンが読み解くコロナ感染」より)
- 17 **メタトロン**: 釈尊が言う「変数」の中に「宇宙の介入」が入っていない。我々は芸術的な決着をつける。政治、経済、外交で思いもよらぬことが起きてくる。(コロナは優柔不断のつけ。ジーン・ディクソンの「三変数」は、「宗教」「政治」「科学」科学の領域における革命家が出る)
 - 18 我々は知られなくて良い、HRPの政策でやればよい。HSは世界を救える立場にある。
 - 19 **ヤイドロン**: 宗教家の出番だ。病院の仕事もあるが、神から奪ったものは宗教に返せ。
 - 20 世界の危機に救世主が誕生することは欧米人は良く知っている。地球より進化した我々をも創造した神が降臨している。初めて明かされる事実。我々も学習に来て、護っている。
 - 21 我々がECを護る奇跡の時代に入っている。中国を操る悪質宇宙人(裏宇宙の存在)が地球侵略に来ている。宇宙戦争の時代、我々は仲間である。これはHSだけが知る事実。
 - 22 未来の科学も持っているが、将来の信仰心なき時代を考慮すれば、人類滅亡を迎えることになり、安易に教えられない。R・A・ゴールや他の宇宙人も集まってきている。我々と地上のECが交信できる事実を後世に残したい。(宇宙創世記・地球新文明誕生の神話)